

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		補聴器・人工内耳 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年生		学期及び曜時限	後期 6,7限他	教室名	401
担 当 教 員		井之川 真紀	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
補聴の原理、補聴機器の構造と装用・活用の基本を学び、言語の重要なモダリティである聴こえについて理解を深める							
《成績評価の方法と基準》							
定期テスト100% (試験素点が60点以上を合格とする)							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
テキスト:標準言語聴覚障害学 「聴覚障害学」 第4版 医学書院							
《授業外における学習方法》							
事後学習として、授業内で実施される資料や講義ノートを適宜見直し、知識の定着に努めて下さい。講義で紹介された書籍、論文を読む。							
《履修に当たっての留意点》							
聴覚は言語非言語コミュニケーションの根幹にかかわるだけでなく、危険から身を守るためにも重要な刺激です。耳鼻科以外の領域に従事する言語聴覚士にとっても必要な最低限の知識を学ぶ講義とします。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴覚補償理解のための音の基本知識、聴覚補償の概念、STの役割について説明できる		・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	聴覚補償の概念、補聴機器の概要を学ぶ			聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う	
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	補聴器・人工内耳の概要と限界、補聴器の基本構造/形態、耳栓/イヤモールドについて説明できる		・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	補聴機器の概要、補聴器の構造と形態を学ぶ			聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う	
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	補聴器の特性にかかわる用語、特性検査について説明できる		・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	補聴器の特性を学ぶ			聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う	
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	調整装置、外装イヤホン、ダンパー、イヤモールドについて説明できる		・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	補聴器の調整の方法を学ぶ			聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う	
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	デジタル補聴器の性能について説明できる		・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	デジタル補聴器の性能を学ぶ			聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳鼻科的所見、難聴の種類と聴力型、語音弁別能、装用耳の選択、機種を選択について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	補聴器の適応について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	補聴器の適合手順について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	補聴器の適合について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	補聴器の試聴、再調整、装用効果の判定方法について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	補聴器の適合評価を学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	人工内耳の補聴原理と基本構造について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	人工内耳の原理と構造を学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	適応ガイドライン、施設基準、手術方法音入れ、マッピングの概念について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	人工内耳の適応、手術の概要を学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	適応ガイドライン、施設基準、手術方法音入れ、マッピングの概念について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	人工内耳の適応、手術の概要を学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	人工内耳の音入れ、マッピングの概念について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	人工内耳のマッピング概要を学ぶ(1)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	人工内耳の音入れ・マッピング手順、留意点について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	人工内耳のマッピング概要を学ぶ(2)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	補聴器装用による聴能訓練の概要について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	補聴器・人工内耳のリハビリテーションの実際を学ぶ(1)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	人工内耳装用による聴能訓練の概要について説明できる	・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜)	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく 聴覚障害に関する記事やニュースに関心を払う
		各コマにおける授業予定	補聴器・人工内耳のリハビリテーションの実際を学ぶ(2)		